岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　一級河川　太田川水系　杉谷川　通常砂防事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	ボーリングNo.3	調査位置	広島県広島市安佐北区可部町桐原	北緯	34° 31' 31.2687"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和4年 3月 3日～ 令和4年 3月 4日	東経	132° 32' 16.7316"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 133.40m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	5.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-D / エンジン：ヤンマー TF-90M / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日
1	131.60	1.80		砂質土	茶							0[0]100 / 18[18]100	0.1mまで腐葉土。中～粗砂主体とし，細粒分を含む緩い土層。φ3cm以下の花崗岩礫をわずかに混入する。	3/3 1.60 2.00
2				花崗岩	淡赤	w2	h1	B	Ⅲ	b	CM	27[74]100	3.5mまで粗粒花崗岩。新鮮・硬質な岩片を有する。2.8mまで短柱状コアを主体とする。2.8m以深，亀裂減少し亀裂間隔30cm以上の棒状コアとなる。	
3												35[52]100	3.5mより細粒花崗岩。極硬質で，亀裂間隔30cm以上の棒状コアをなす。3.7～3.8m付近，傾斜60°亀裂に沿って黒色炭化物を挟在。4.42～4.58m，傾斜70°の亀裂に淡緑色粘土が薄く付着する。	
4						w1		A	Ⅱ		CH	41[69]100		
5	128.40	5.00												
6														
7														
8														
9														
10														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	0.15	300		
	0.45			
4	1.15	4 / 300		
	1.45			
50以上	2.00	貫入不能		
50以上	3.00	貫入不能		
50以上	4.00	貫入不能		
50以上	5.00	貫入不能		

深度－N値図

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
			50	66/ケーシング	打込みハガネ	0	0	0	W30	0
			66	ダブル/ケーシング		100	300			
		3/3				400	300	0	W35	5
						300	300			
		3/4	13					0	W33	3